

日付	時間	内容 / 出演or参加アーティスト
10/10 (月・祝)	①11:00~11:50 ②16:00~16:50	回遊&パフォーマンスショー「Do! Go!」 ※1 ●演出：上ノ空はなび (to R mansion) ●出演パフォーマー：to R mansion / 江戸川じゅん兵 / チャタ / 藤居克文
10/14 (金)	①16:00~17:30 ②18:00~19:30	ROCK 湯 (ろっくゆ〜) ~音泉楽器×清掃楽器 音楽夢想~ ●参加アーティスト：TETSUJIN-AUDIO VISUAL (高橋哲人、モン村マイコ)
10/15 (土)	①11:00~11:30※2 ②16:00~16:30	テープ引っ張る ●参加アーティスト：正直
10/16 (日)	16:00~17:00	道後湯玉音頭 BONダンス大会 2022 ※1 ●参加アーティスト：山中カメラ×道後商店街
10/21 (金)	①14:00~14:30 ②16:00~16:30	偶然という奇遇~道後ハダカヒロバ編 ●参加アーティスト：偶然という奇遇~中ムラサトコ×伊藤千枝子
10/22 (土)	16:00~17:00	正調伊予節 新作!男舞披露 ●司会：北村愛子 ●参加アーティスト：梅川壱ノ介×道後芸妓連
10/23 (日)	①16:00~17:30 ②18:00~19:30	ROCK 湯 (ろっくゆ〜) ~音泉楽器×清掃楽器 音楽夢想~ ●参加アーティスト：TETSUJIN-AUDIO VISUAL (高橋哲人、モン村マイコ)

●会場は、ハダカヒロバ(道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 中庭)【雨天時は道後温泉駅前商店街入り口(道後観光案内所前)で行います】

※1:前半は商店街内を練り歩きます ※2:①11:00~11:30は、道後観光案内所前で行います

●Venue: Hadakahiroba (courtyard of Asuka-no-Yu) [In case of rain, the events are held at the entrance of the shopping arcade.]

※1 In the first half of the program, performers will parade down the shopping arcade. ※2 Performances will be given at the entrance of the shopping arcade.



新型コロナウイルス感染症対策について

開催時期の感染状況に応じた感染対策を行います。

- スタッフの健康管理(7日間前からの検温)
- 当日のスタッフの感染対策(手指消毒、マスク着用)
- 出演者の健康確認と感染対策
- マイク等機材の消毒
- 観客との間隔確保
- 観客間の間隔確保をアナウンス

本イベントは、その時その場所でしか楽しめない、お客様とともにパフォーマンスを行う、観客参加型のプログラムもございます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、上記の対策を取り、実施します。



DOGO ONSENART 2022

ハダカヒロバ 秋まつり

2022

10.10 MON 月・祝 ▶ 23 SUN 日

期間中の金・土・日・祝日

上ノ空はなび (to R mansion) / TETSUJIN-AUDIO VISUAL (高橋哲人・モン村マイコ) / 正直

山中カメラ×道後商店街 / 偶然という奇遇 / 中ムラサトコ×伊藤千枝子

道後オンセナート2022 [会期] 2022年4月28日(木)~2023年2月26日(日)

●場所：道後温泉地区 ●主催：未来へつなぐ道後まちづくり実行委員会 ●企画プロデュース：スパイラル/株式会社ワコールアートセンター

●Title: DOGO ONSENART 2022 ●Duration: Thu 28th April, 2022 – Sun 26th February, 2023

●Venue: Dōgo Onsen district, City of Matsuyama ●Organizer: Committee of '未来へつなぐ道後まちづくり' ●Planning and Curation: Spiral / Wacoal Art Center

道後オンセナート2022は、道後温泉地区が2021~23年度までの3年間にわたって取り組んでいるまちづくり事業「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」の一環として開催します。



公式サイト

道後オンセナート2022「ハダカヒロバ秋まつり」

Dogo Onsenart 2022 presents "HADAKA HIROBA" Autumn Performance Festival

期間 2022年10月10日(月・祝)～10月23日(日)の期間中の金・土・日・祝日

会場 ハダカヒロバ(道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 中庭) ※一部会場が異なる場合がございます(裏面参照)
※雨天時は道後温泉駅前商店街入り口(道後観光案内所前)で行います

「道後オンセナート2022」秋の特別パフォーマンス企画。
「いきるよるこび」をコンセプトに、先端表現から伝統芸まで、さまざまな道具を用いた大道芸からみんなで踊る盆踊りまで、古今東西・温故知新な表現を国内外で活躍する第一線のアーティストたちが繰り広げます。
蜷川実花氏の華やかな作品を配した「ハダカヒロバ(道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 中庭)」で、多彩で多様なプログラムをお楽しみください。

監修 野上絹代(快快) Kinuyo Nogami

1982年東京生まれ。多摩美術大学造形表現学部映像演劇学科卒業。
クラシックバレエ、高校から振付け活動を開始。大学在学中より同級生らとともに劇団小指値(現:快快(FAIFAI))を旗揚げ。以降、俳優・振付家として同団体の国内外における活動のほとんどもに参加。ソロ活動では俳優・振付に加え演出力を武器に演劇/ダンス/映像/ファッションショーなど幅広く活動。



作品解説 / 出演者一覧

10.10 月・祝 回遊 & パフォーマンスショー「Do! Go!」 Performance show "Do! Go!"

高足パフォーマーをはじめ、色鮮やかな衣装に身を包んだ多様な身体性を持つパフォーマー達が町をパレード。町行く人との一期一会の即興のやりとりやスローモーション、オブジェクトを使ったパフォーマンスなどを繰り広げる。いつもの町の風景が異なってみる、日常に出現するファンタジックなグリーティングショー。
商店街の練り歩きのと、ハダカヒロバでパントマイム、ジャグリング、歌・ダンス・マジックなど、笑いと驚きにあふれた技のスペシャルコラボパフォーマンスを披露。



●演出：上ノ空はなび (to R mansion) ●出演パフォーマー：to R mansion / 江戸川じゅん兵 / チャタ / 藤居克文

to R mansion

16カ国82都市のフェスティバルから招聘されるパフォーマンスカンパニー。神戸ビエンナーレ大道芸コンペティションでグランプリを2度獲得するなど受賞歴多数。東京2020オリンピック開会式出演。華やかで変幻自在なキャラクター達による、発明的でユーモアいっぱいのショーは、世界中のあらゆる世代の観客に笑いと驚きと感動を与えている。本企画は、メンバーのジウドフォンジュが参加。http://tormansion.com

江戸川じゅん兵 (Junpei Edogawa)

俳優、ダンサー、MC、アートディレクション等、多岐に渡る活動を展開。フィリップ・ドックワレーやインバル・ピントなど海外演出家のミュージカル作品にも参加。

チャタ (Chata)

パントマイムをベースに突飛なハイテンションで繰り広げるパフォーマー。世界中の大道芸、サーカスフェスティバルで笑いと驚きに溢れたパフォーマンスを披露し、老若男女を魅了している。確かなパントマイムの技術に裏打ちされた多彩な表現と、幅広いキャラクターで、劇場、コンサートなど多岐に渡る活躍をみせている。2020東京パラリンピック開閉会出演。

藤居克文 (Katsunori Fujii)

パフォーマンスグループくるくるシルクメンバー。世界中の大道芸、サーカスフェスティバルで笑いと驚きに溢れたパフォーマンスを披露し、老若男女を魅了している。確かなパントマイムの技術に裏打ちされた多彩な表現と、幅広いキャラクターで、劇場、コンサートなど多岐に渡る活躍をみせている。2020東京パラリンピック開閉会出演。

10.14 金 23日 ROCK 湯 (ろっくゆ) ～音泉楽器×清掃楽器 音楽夢想～ ROCK 湯 YU ～Musical ONSEN Instruments Reverie～

道後温泉の風呂桶が楽器になった“音泉楽器”と、ほうきギターなど掃除用具の楽器“清掃楽器”は見た目はただの風呂道具、掃除用具なのに楽器経験を問わず相手と息を合わせて演奏する事で音楽が生まれる不思議な楽器。小さなお子さんからお年寄りまで、年齢や国籍に関係なくあらゆる人同士でのセッションを可能にする。観客参加型パフォーマンスと、ワークショップで演奏練習した道後の子どもたちとアーティストによるライブパフォーマンスを行う。



●参加アーティスト：TETSUJIN-AUDIO VISUAL (高橋哲人、モシ村マイコ)

TETSUJIN-AUDIO VISUAL (高橋哲人、モシ村マイコ) (Tetsuto Takahashi, Maiko Moshimura)

松山市出身の高橋哲人とモシ村マイコによる、音と光と楽器で世界を奏でるアートユニット。人間が太古より音を奏でる事で他者や世界とコミュニケーションしてきた行為を、現代に生きる自分たちの思想や哲学で創造する。不思議な楽器の演奏体験を通して、生きる事を考え、人と人の繋がりを生み出す体験型の作品を制作する。ニューヨークBAM Teknopolis、スマートイルミネーション横浜、題名のない音楽会等出演。

作品解説 / 出演者一覧

10.15 土 テープ引っ張る Stretching the tape

世界のメディア・アートフェスティバルなどでも評価の高い、「できるだけ正直に演奏する」をコンセプトに結成したユニット「正直」が、モーターで養生テープを巻き取ることで生まれる緊張感のあるサウンドを駆使して独特な音のパフォーマンスを行う。1回目は道後商店街内という雑踏の狭間で、2回目は「ハダカヒロバ(道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 中庭)」にて開催。

●参加アーティスト：正直

正直 (Shojiki)

小林椋と時里充によるユニット。装置や素材の動きとの淡々として繊細なやり取りを行うパフォーマンスで知られ、2018年、BasicFunctionより「KB」をリリース。2019年メディア・アートの世界的なイベント「アルス・エレクトロニカ(オーストリア)」でHonorary Mentionsを受賞。
●小林椋(こばやしむく):1992年東京都生まれ。2017年多摩美術大学大学院 美術研究科 修士課程 情報デザイン領域修了。2019年京都市立芸術大学大学院 美術研究科 修士課程 彫刻専攻修了。
●時里充(ときさとみつる):1990年兵庫県生まれ。2010年岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー(IAMAS)、2012年多摩美術大学卒業。画面やカメラに関する実験と観察を行ない、認知や軽量化といったデジタル性に関する作品を制作発表。



10.16 日 道後湯玉音頭 BONダンス大会 2022 Bon dance 2022 Dogo Yudama Ondo

現代音頭作曲家の山中カメラが、2013年に道後商店街の依頼を受けて制作した「道後湯玉音頭」を地元の方々、観光客の皆さまと一緒に踊るBONダンス大会を開催。誰でも参加可能。

●参加アーティスト：山中カメラ×道後商店街

山中カメラ(Camera Yamanaka)

現代音頭作曲家/特殊写真家。写真や映像を駆使したパフォーマンスでデビューし、アートと音楽のジャンルを越えた創作活動を全国各地で展開。全国各地に招かれて新時代のご当地盆踊り=BONダンスを詞・作曲・振付をする異色のアーティスト。その土地の水を飲み、景色を眺め、暮らす人々と交わりながら風土を感じ、歴史を学び歌にする。Shall we BONDANCE?



10.21 金 偶然という奇遇～道後ハダカヒロバ編 'What a coincidence!' Dogo Onsen Hadakahiroba version

イイ感じで年を重ねたおばちゃん2人が出会って出来たパフォーマンスユニット。中ムラサトコのパワフルボイスと伊藤千枝子のユルユルダンスから生まれる独特のグルーブと高揚感、一度みたらヤミつきになること間違いなし。

●参加アーティスト：偶然という奇遇～中ムラサトコ×伊藤千枝子

中ムラサトコ×伊藤千枝子(Satoko Nakamura×Chieko Ito)

●中ムラサトコ:強烈なボイスパフォーマンスと、オルガン弾き語り、太鼓叩き歌いで、独自の音楽を展開。ノルウェー公演をはじめ、フランスのサラヴァレーベルのコンピレーションアルバムなどに参加。ダンスや芝居、ドキュメンタリー映画制作、絵本作家ミロコマチコの「けもののおいがしてきたぞ」音楽制作など、多岐にわたる分野で活躍。乳幼児の為のお芝居「ぐるぐる」を19年間上演(2014年厚生省児童福祉文化財作品)。アートワークショップ「オトのサンボ」講師。「誠実で、でたらめで、楽しげ」が人生のテーマ。https://satokonakamura.amebaownd.com/
●伊藤千枝子:ダンサー・振付家
1989年珍しいキノコ舞踏団を結成し、2019年解散まですべての作品の振付、演出を行う。解散後の現在は、活動名を伊藤千枝から本名の伊藤千枝子と改め、多方面への振付や自身の出演など精力的に活動を続けている。TVCM「LOTOシリーズ」(2018-2019)、「BASE偏見派と利用者の抗争」(2021)などの振付を担当。SNSで「毎日ダンス」を絶賛配信中!https://www.instagram.com/the_chiekoos



10.22 土 正調伊予節 新作!男舞披露 Brand-new male performance show with the traditional tune of 'Iyo'

2021年、クリエイティブステイ公募プログラムに参加した梅川杏ノ介が、地元のお茶屋「華ひめ楼」に出会い、女舞しか存在しなかった伊予節の男舞をオリジナル創作。それにより令和の時代に芸妓と舞う男女の連舞をつくりあげた。伝統を重んじ、新しい風を吹き込む舞とトークで繰り広げるパフォーマンスショー。

- ①野球拳:10分 ②芸妓踊り:5分 ③梅川氏 踊り:5分 ④梅川氏 トーク:10分 ⑤伊予節(男舞 連舞):10分

●司会：北村愛子 ●参加アーティスト：梅川杏ノ介×道後芸妓連

梅川杏ノ介 (Ichinosuke Umekawa)

東京バレエ団、歌舞伎俳優を経て、2016年日本舞踊を基本とする舞踊家に転身。師匠は人間国宝坂東玉三郎氏。古典は素より、現代アート、オーケストラとの共演。最近ではアニメや絵本とのコラボレーション舞台を手掛けている。海外活動では2019年3、4月にアメリカツアー、2019年6、7月にはヨーロッパツアーを成功させるなど、海外での評価も高い。

道後芸妓連

松山市を拠点に活躍中の芸妓衆

道後湯之町検番 あけぼの席 桜吉
道後湯之町検番 松花席 紀佳
伊予検番 風子 / 伊予検番 市葉

